

世界経済総目次

(出版者 / Publisher)

法政大学経済学部学会

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

The Hosei University Economic Review / 経済志林

(巻 / Volume)

48

(号 / Number)

4

(開始ページ / Start Page)

45

(終了ページ / End Page)

61

(発行年 / Year)

1981-03-25

法政大学世界経済研究所編

世界経済総目次

第一輯 (一九三〇年八月 昭5)

発刊の辞

概観

生産・消費

金融

物価

貿易

労働・賃銀・失業

カルテル・コンツェルン・トラスト

世界経済統計

第二輯 (一九三二年二月 昭6)

概観

生産と消費

貿易

海運

物価

金融及証券市場

労働

カルテル・コンツェルン・トラスト

世界経済統計

第三輯 (一九三二年五月 昭6)

総括的部門

生産と消費

貿易

海運

物価

金融

労働

カルテル・トラスト・コンツェルン
財政
世界経済統計

月刊世界経済 創刊号 (一九三二年六月 昭6)

論 説

国際連盟金委員会報告に就て

友岡久雄

独占資本主義の恐慌理論

阿部勇

仏蘭西の海外投資に就て

平貞蔵

景 気

景気展望(三・四・五月の状勢)

小島精一

景気バロメーター

調 査

貿易欄——世界貿易の動向——

平野常治

資本市場欄

商品市場欄

世界のトピック

英蘭銀行ノルマンの新国際銀行建設案

国際銀行案とフランス金融団の立場

ランカシャー綿業救済策二つ

対サヴィエト輸出貿易とクレジット設定問題

第二号 (一九三二年七月 昭6)

賠償問題の検討

ドイツ資本主義の危機と賠償問題

阿部勇

フーヴァー・モラトリアムの役割とその効果に就て

——米国の立場を中心としての考察—— 小島精一

賠償支払延期とイギリス

友岡久雄

フーヴァー案と仏蘭西

平貞蔵

ヤング案と其機構

笠川金作

景 気

景気展望(四・五・六月の状勢)

小島精一

景気バロメーター

調 査

物価欄——世界原料品市場に於ける価格の変動——

商品市場欄

企業成績欄——企業利潤から見た米國産業界の悪化——

世界のトピック

独逸財界の破局的危機

石炭液化工業の国際トラスト

第三号 (一九三二年八月 昭6)

論 説

景気予測論の問題

岸本誠二郎

フランスへの金集中について
南米に於ける英・米の市場争覇

山村 喬
森 武夫

景 気

景気展望(五・六・七月の状勢)

小島 精一

景気バロメーター

調 査

商品市場欄——欧州鉄鋼業の窮状と国際カルテル

運動の危機——

資本市場欄——一九三一年上半期における

英米の資本発行——

世界のトピック

ドイツ労働者階級の状態

米国に於ける労働整理と争議の危機

財界時事講座

秋の我が財界如何

時事漫評

高木友三郎
小島 精一

第四号 (一九三一年一〇月 昭6)

大英資本主義の再吟味

世界恐慌裡の英国産業状勢

マックミラン報告について

イギリスの失業保険委員会及び国費節約

委員会の報告に就て

小島 精一
友岡 久雄
岸本誠二郎

労働党内閣二年の回顧

景 気

景気展望(六・七・八月の状勢)

小島 精一

景気バロメーター

調 査

金融市場に於ける変動

英国経済の労働不安

本邦財界観測

景気の特異性と日本財界

高木友三郎

第五号 (一九三一年一二月 昭6)

論 説

農業の機械化と穀物の過剰生産

静 田 均

大英帝国主義の危機とイギリスの保護関税政策

平野 常治

アメリカの対支投資

田中 九一

特 別 調 査

ソヴェート工業の発展

笠川 金作

本邦財界観測

台風来るか我財界

高木友三郎

景気バロメーター

特輯・支那及植民地の状勢

世界恐慌と支那経済の特異性

木村増太郎

行詰れる最近の支那財政

木村増太郎

満州の資源及び経済状態に関する資料

恐慌裡に於けるオーストラリア

阿部 勇

南洋諸国の経済状態

南 謹 二

南阿連邦・エジプト

美濃部亮吉

カナダ資本主義の発展と世界恐慌

小島 精 一

南米諸国の最近状態

小島 精 一

仏国植民地の開発と恐慌

平 貞 蔵

第六号 (一九三二年二月 昭6)

論 説

英国の金本位制離脱を中心として

友岡久雄

恐慌下の仏蘭西

平 貞 蔵

恐慌対策を巡りて

カッセル

唯一の恐慌対策インフレーション

カッセル

フーヴァー信用対策案に対する一批判

フィナンシャルクロニクル

英国労働党の最新政策

コ ー ル

独逸全資本家団体の時局対策

コ ー ル

世界のトピック

阿 部 勇

ドイツ資本主義は何処へゆくか

阿 部 勇

本邦財界観測

阿 部 勇

舌打ちして傍観する我財界

高木友三郎

ノ ー ト

紐育市場の金利の話

満州問題はどうかなるか(バブソンの見解)

調 査

連邦農務局の危機

アメリカ貸銀政策の転落

一九三一年度の海運市場とポンドの下落

化学製品の世界市場争奪戦

フランス大銀行の破綻と欧州金属工業界の打撃

合衆国の対外投資

景 気

景気展望(八・九・十月の状勢)

小島 精 一

景気バロメーター

第七号 (一九三三年一月 昭7)

論 説

英国の金本位制停止と物価

錦織理一郎

仏蘭西に於ける失業問題

平 貞 蔵

恐慌対策を巡りて

賠償及び戦債問題の発展と米政府の態度

フィナンシャル・クロニクル

フーヴァーとインフレーション拡大の必然性

大英帝國的打開政策

大英帝國的打開政策

冬期恐慌対策（ドイツ労働大臣シュテーゲルヴァルト）
産業投資の国際統制機関を建設せよ

世界のトピック

独逸資本主義の危機

阿部 勇

財界観測

金から物への我財界

高木友三郎

米國財界の歳末及び年初観

ノート

フランス急進党と軍縮會議対策

十字路に立つ合衆國財政

新レンテンマークの提唱

調査

中欧諸國の經濟的政治的破綻

弱電流工業最近の運動

糖業五ヶ年計画

自動車の過剰生産と國際カルテル運動

合衆國に於ける一九三一年第三・四半期の企業利益

一九三〇—三一年度に於けるイギリス産業利潤

英貨安定の途—仏蘭西側の観測

特輯調査—恐慌の激化とカルテル運動

一九三一年の國際カルテル運動

小島 精一

世界恐慌下の我國カルテル運動(一)

美濃部 亮吉

景気

景気バロメーター
新刊紹介

第八号（一九三三年二月 昭七）

特輯論説

緊急命令賠償問題をめぐるドイツの危機

阿部 勇

賠償問題と仏蘭西の政治事情

平 貞藏

世界のトピック

インフレーションと金融市場

友岡 久雄

財界観測

波瀾重疊せん我財界

高木友三郎

金再禁止後のわが財界と満州問題

小島 精一

ノート

アメリカの農業情勢とその展望

棉花消費量より見たる英國紡績業の地位

「磅」の行方—金本位制の将来

奉天省政府の新財政々策

イタリーの不況と全國産業會議

調査

金再禁止後の英國財界

米國の生産指数激落す

ワグマンの平価切下げ及び金輸出禁止論

独逸工業の作業率表

中国最近の貿易情勢

世界に於ける繊維機械の需給状態

恐慌下のドイツ銀行集中

特別調査

世界恐慌下の我国カルテル運動(二)

美濃部亮吉

景気

景気バロメーター

特輯・満蒙建設の将来

満蒙と金本位制

満蒙の経済的重要性

世界経済の動向と満州問題解決の方途

邦人は何故満蒙に発展し得ざりしか

新刊紹介

第九号 (一九三三年三月 昭七)

論説

恐慌と失業

為替管理制度の発展

世界のトピック

アメリカの財界とインフレーション政策の効果

復興金融会社案と米国財界の前途

アメリカ合衆国の金融情勢

財界観測

押し一手の財界

世界景気の展望

ノート

米国の生糸市場はどうなるか?

『弗』の運命

フランスの経済的特性

調査

最近の米国産業界の動き

ランカシヤ綿業の苦悩

一九三一年に於ける極東諸国の経済的特性

糖業五ヶ年計画の動揺

世界石油協定と石油市場

景気

景気バロメーター

時局講話

満蒙開発政策を語る

新刊紹介

第十号 (一九三三年四月 昭七)

論説

所謂「自由金法案」に就いて

米国における小麦・棉花の限産運動

世界のトピック

高木友三郎

ベルリン景気研究所

小島精一

岸本誠一郎

平野常治

友岡久雄

渡辺佐平
静田均

日支問題と仏蘭西

平 貞 蔵

恐慌対策を巡りて

第十一号 (一九三三年五月 昭七)

国際金本位制の廃棄と米国インフレーション

論 説

への期待 (グスタフ・カッセル)

マッケナ氏は金本位制を如何にみるか?

サヴェート連邦の經濟政策
ダニユーブ問題をめぐる欧州列強の対立

田 中 九 一
笠 川 金 作

財 界 観 測

世界のトピック

四月財界は保合時代か?

高 木 友 三 郎

事変後に於ける滿蒙の經濟情勢

ノ ー ト

ノ ー ト

金本位制に対する不信

統制經濟の進展

世界の棉花消費と滞貨
金融市場としてのロンドンの将来

炭坑業に於ける機械化

インフレーションとは何か?

調 査

調 査

印度の金輸出

最近世界經濟の特徴

ラテン・アメリカ過去一年の回顧とその展望

一九三二年初商品市場の傾向

最近の鉄鋼業の情勢

世界金融の動向

国際銅市場の混乱

欧州に於ける炭業の情勢

国際カルテル、トラストの動き

国際鉄鋼カルテルの情勢 (-)

国家資本の銀行参加

世界人絹工業の發達

金融恐慌の諸相を示す英国五大銀行

景 気

景 気

景気バロメーター

景気展望 (一・二・三月の状勢)

小 島 精 一

景気展望 (十一・十二・一月の状勢)

時 局 講 話

新 刊 紹 介

新滿州国の前途と日本の態度

木 村 増 太 郎

新刊紹介

第十二号 (一九三三年六月 昭七)

論説

英帝国経済会議の展望と特惠関税論の検討 平野常治
スノーデン・チェンバーレンの社会的経済的効果 阿部勇

イギリス協力内閣の労働政策 南 謹二

英国経済政策論

磅為替の統制と産業復興金融政策

英国工業連盟の産業復興提案

フォーク氏の「英国経済政策論」

ケインズ氏の積極金融政策

金本位制の復興望ましからず

管理通貨論

ノート

英国の貿易統制政策

為替統制策の一面

帝国主義戦争と英国

調査

金本位停止より最近迄の英国財界の概況

英国産業の合理化運動

金本位制離脱後の炭坑業

鉄鋼業の状勢

機械工業の状勢

イギリス綿業最近の動向

イギリスの小麦政策

英国財況

金本位制離脱後の英国財界日誌

景気

景気バロメーター

第十三号 (一九三三年七月 昭七)

財界一家言

日本及世界経済の動き

フランスは恐慌及び賠償問題を如何に見るか?

フランスの制覇

フーヴァー・モラトリアムと各国財政

恐慌対策としての計画経済

ロシア五ヶ年計画の進展と資本主義経済の計画化

レーデラー教授の「計画経済論」

ナチスの国民主義経済政策

計画経済に対する批判 フランクフルター・ツァイツング

シオドール・グレゴリー教授の「計画経済」批判

イギリスの計画経済運動

イギリスの計画経済運動

高木友三郎

小島精一

山村喬

レーデラー

ナチス

ツァイツング

グレゴリー

金本位の問題

「金本位制と其の将来」

英国の貨幣政策

欧州の危機

欧州国際経済の対立と戦争の危機

イギリスの賠償及び戦債観

調査

国際貿易の危機発展

独逸最近の経済状勢

フランスの金流入とその効果

磅為替統制政策としての為替均衡勘定

ドイツに於ける失業克服計画

景気

欧米財況

財界日誌

景気バロメーター

新刊紹介

第十四号 (一九三三年八月 昭七)

財界一家言

日本及世界経済の動き

仏蘭西新議会とローザンヌ会議

恐慌対策を巡りて

英国貨幣政策の批判

カッセル

統制経済は恐慌を克服し得るか?

独逸経済の歩むべき途

ヒアルマール・シャハト

ノート

世界経済恐慌の強度と深度

世界資本主義戦は如何に展開しつつあるか?

調査

一九三二年初夏の世界景気

英帝国ブロック形成過程としてのオッタワ会議

国際商品市場の趨勢

世界貿易の近況

イギリス鉄鋼業の合理化運動

国際銅カルテルの終焉

国際石油会議は何故開催されたか?

景気

欧米財況

財界日誌

景気バロメーター

新刊紹介

月刊世界経済新第一巻第一号

(一九三三年九月 昭七)

財界観測

高木友三郎

米國財界の前途いかん？

小島 精一

リットン報告と満州問題

牧内 正男

サヴェート連邦の東方政策と満州時局問題

森 武夫

アメリカ商品市場としての満州

恐慌対策をめぐりて

国際連盟金委員会の最終報告

如何にして景気を回復さすべきか？

軍事公債借換計画の効果

ジェー・エッチ・ジョーンズ

世界経済会議の属望

極東をめぐる二つの危機——日蘇戦争か？ 日米戦争か？

世界恐慌裡の対サヴェート貿易

調査

ローザンヌは果してドイツを救うか？

ヒットラー独裁への道——ドイツの政変をめぐりて

国際ゴム統制協定の不成立とゴム市場の整理過程

欧米 財 況

財 界 日 誌

新 刊 紹 介

新第一卷 第二号 (一九三二年一〇月 昭七)

内外財界の動向

世界景気はどう動くか？

高木友三郎

小島 精一

農村匡救と米穀法の改正

静 田 均

ランカンシャ綿業と印度市場

南 謹 二

世界はアメリカ景気を何と見る

英国は「物価上昇」を如何に観測するか？

仏国のみたアメリカ景気

ドイツは問う、ニューヨークの反騰は健全か？

サヴェートから見て、投機——克服の新療法

世界経済恐慌は果して底を入れたか？

世界経済の前途は何を約束するか？

為替低落は日本資本主義を如何に救ったか？

調査

世界経済の基調は好転しているのか？

アメリカの産業活動近況

英国の景気状勢

ドイツ経済の動向

一九三二年上半期の国際貿易

原料品市場の反騰——一九三二年夏の世界商品市場

独逸重工業に於ける国家干渉

欧米 財 況

財 界 日 誌

景気バロメーター

新第一巻 第三号 (一九三三年一月 昭7)

内外財界の動向

高木友三郎

世界經濟的考え方

生島広治郎

米国大統領選挙戦の観望

熊田克郎

世界貿易の動向と国際関税戦の属望

平野常治

恐慌対策をめぐりて

独逸政府の新經濟振興対策

インフレーション政策は恐慌を克服し得るか?

調査

オッタワは何を招来しつゝあるか?

ストレーザ會議はドナウ諸国を救うか?

国際石油カルテルの成立とサヴェート石油の進出

ドイツ經濟振興計画に於ける戻税証券の意義

世界原料品市場に関する若干の資料

欧米財況

財界日誌

景気バロメーター

世界景気の現在と将来

小島精一

新第一巻 第四号 (一九三三年二月 昭7)

内外財界の動向

高木友三郎

印度市場に於ける英国の敗退 森 武 夫

ドイツにおける政治的經濟的危機の新段階 阿 部 勇

根本問題に直面せよ!!

アメリカ金融資本は何を要求するか

消費方面に於ける經濟復興

小麦界は樂觀を許さず

原棉の需給関係は未だ再整理せられず

ゴム市況の前途—予報『曇』

チャドボーン協定の救済から砂糖市場の安定へ

米國財界の近況

スタンダード統計会社の实地調査は何を語るか?

三大債権國の金融市場

アメリカ連邦政府の赤字填補金融と戦時公債の借替

英国鉄鋼業の苦闘

欧米財況

財界日誌

景気バロメーター

新第二巻 第一号 (一九三三年一月 昭8)

来るべき世界と日本の經濟展望

日本財界の回顧並びに展望

世界經濟の概観

高木友三郎

小島精一

世界金融恐慌とその後の情勢

友岡久雄

世界貿易及び国際貿易政策の回顧

平野常治

労働

岸本誠二郎

世界農業恐慌の諸断面

静田均

各国に於ける経済不況対策

新田龍朗

激動裡の米国財界

小島精一

金本位停止後のイギリス経済

南 謹二

ドイツの政治経済情勢

阿部 勇

仏蘭西経済界の回顧と展望

平 貞 蔵

中国経済の解体過程

菰淵 鎮 雄

印度綿製品市場の争覇

森 武 夫

世界恐慌の病竈としての東南欧州

笠川 金 作

サヴェート同盟に於ける計画経済の進展

菰淵 鎮 雄

景気バロメーター

新第二卷 第二号 (一九三三年二月 昭8)

内外財界の動向

高木友三郎

アメリカ財界の諸問題

小島 精 一

フランス資本の威力?

松本 信 次

ゴムにおける国際資本の対立

鍵本 博

世界貿易及び海運界の最近情勢とその将来の展望

平野 常 治

世界景気の動向

一九三三年初の世界景気概観

最近沈衰の本質は何か?

景気は果して好転期に入ったか?

世界各国の景気属望

戦債問題をめぐりて

イギリスの対米戦債

戦債問題と仏蘭西

債権国アメリカの立場

世界経済会議の展望

世界経済会議の根本対策

世界経済会議の開催

文献紹介(最近ドイツに於けるカルテル文献)

欧米財況

財界日誌

景気バロメーター

新刊紹介

新刊紹介

新第二卷 第三号 (一九三三年三月 昭8)

財界観測

高木友三郎

展望台

恐慌第三年度の世界工業生産の決算

最近英国の産業界

ドイツ政変を操るもの

米新大統領就任とその政策

ファシスト伊太利の動き

論 説

日滿經濟ブロック論

支那の排日ボイコット

米國財界の動向

岐路に直面する米國財界

アメリカ合衆國主要工業の情勢

米國赤字財政

アメリカ對外貿易の構成とその動向

萎縮化するアメリカの資本発行

農業恐慌の現状と新救済政策

ラテン・アメリカの展望

文献紹介(アメリカに於ける

「資本主義計画經濟」の文献紹介)

歐米財況

財界日誌

新第二卷 第四号 (一九三三年四月 昭8)

アメリカパニックと欧州の危機特輯

アメリカ・パニックとヨーロッパの危機 小島精一

展 望 台

英國財界の展望と金融經濟政策に対する諸銀行家の見解

難局に面する仏蘭西

最近のドイツ財況

伊太利の物価移動及び金融狀態

世界各國の負担する借金(其一)

論 説

國際政局の現状

連盟問題と支那の情勢

特別 調 査

米國金融恐慌の波及

アメリカ金融恐慌の原因に就て

米國金融恐慌と英國經濟界

米國金禁止と日本財界

ドイツ・ファシズムの經濟政策

國際兵器取引と兵器トラストの成立

歐米財況

財界日誌

景氣バロメーター

新第二卷 第五号 (一九三三年五月 昭8)

アメリカ金本位停止と華府會商

小島精一

平 貞 蔵

木村増太郎

友岡久雄

平野常治

高木友三郎

阿 部 勇

展望台

合衆国貿易の減退

行詰れるイギリス産業界

国家資本主義ドイツの近況

伊太利金融機関の国営化

論説

ルーズベルトの『緊急銀行法』

日印通商条約廃棄問題

世界経済会議への道

一、はしがき

二、ローザンヌからワシントンへ

三、世界経済会議の諸問題

四、アメリカ金融恐慌と世界経済予備会商への発展

暗雲たゞようヨーロッパ

ヨーロッパにたゞよう暗雲

四国協約問題

ドイツと世界貿易の混乱

最近ドイツの貿易状態と輸出工業

渡辺佐平
南 謹二

美濃部亮吉

平 貞 蔵

松本信次

平野常治

新第二卷 第六号 (一九三三年六月 昭8)

アメリカは国際協調をリードし得るか? 小島精一

展望台

アメリカ統制インフレーションの進行

英国最近の経済情勢

フランスの景気状勢

イタリーとドナウ諸国との経済関係

論説

アウトタルキーと計画経済

米国戦時産業院に就て

本邦カルテル運動の実際的推移

特別調査

世界市場に於ける日英闘争の発展

(1) 日英販路闘争の概観

(2) 印度市場に於ける日英の競争

(3) 支那市場に於ける日英綿業の角逐

下半年の我財界展望

欧米財況

景気バロメーター

稲葉四郎

森 武 夫

新田龍朗

平野常治

平野常治

菰淵鎮雄

高木友三郎

高木友三郎

欧米財況
財界日誌
景気バロメーター

新第三卷 第一号 (一九三三年七月 昭8)

ロンドン経済会議の展望

小島精一

展望台

新第三巻 第二号 (一九三三年八月 昭8)

世界工業生産の転換

英帝国内貿易の進展——オッタワ協定の影響の検討

インフレ景気か反動か？

ドイツの国際収支と外債モラトリアム

アメリカ・インフレと内外財界の前途

小島精一

支那における電力事業の現状

ソ同盟・英・米・仏・独の対立の分析

世界物価の動き

論説

世界貿易の萎縮

最近英国の貿易政策

平野常治

各国の景気

世界経済会議と国際カルテル

笠川金作

論文紹介

日英綿業協定は可能か？

バーナード・エリンガー

イギリスはどうなる？

弗が平価引下を断行したら

ホイートレイ

ドイツはどうなる？

復興金融会社の一年

フランクリン・エバアソウル

フランスはどうなる？

特別調査

満州に於ける最近の経済情勢

日満炭業の統制

日満硫酸工業統制の進展

満鉄による鉄道統制

満州における外国人企業の活躍

〔滞欧通信〕ヒットラーが政権を握るまで 美濃部亮吉

欧米財況

財界日誌

景気バロメーター

日本—英・印綿業交渉の動き

最近に於ける我が対支貿易の消長

オランダが金本位を離脱せば

金本位ブロックの運命

合衆国の統制インフレーション方策

渡辺佐平

アメリカ小麦価格に於ける新局面

田中定

ドイツの鎖国経済

松本信次

新第三巻 第三号 (一九三三年九月 昭8)

財政インフレとファッショ化の前途

小島精一

展 望 台

イギリスの金融政策と世界貿易
一〇億マルクの労働振興計画
イタリー経済の近況

ロンドン経済会議の舞台裏で

ルーズヴェルト統制政策の批判

ナチス・ファッショ下のカルテル、コンツェルン、トラスト

調 査

日英綿業闘争と我が国綿業の転換

非常時政策下の米棉市場

国際鉄鋼市場の組織化

フランスは金本位を維持し得べきか

アメリカ・ファッショの進路

アメリカ農業救済政策の進展

山 村 喬

稲 葉 四 郎

田 中 定

新第三卷 第四・五号

(一九三三年一〇・十一月 昭八)

休 刊

新第三卷 第六号 (一九三三年十二月 昭八)

恐慌第五ヶ年を送る

特輯 ニラ支配下のアメリカ

ニュー・ドイル(ルーズヴェルト新政策)の全貌

グラス・スチゴール法案

「一九三三年の銀行法」の意義

アメリカ銀行界の新情勢

合衆国の汎アメリカ経済政策

NRA支配の経済的効果

時 評

楽観か悲観か?

調 査

日印会商とその諸問題

世 界 情 勢

イギリス——上半期財政と蔵相の金融財政々策

フランス——財政難と国際貸借

ドイツ——軍縮連盟脱退を前にして、最近の経済情勢

日印通商協議会日記

海外経済日記

国内経済日記

新 刊 紹 介

景気バロメーター

友 岡 久 雄

渡 辺 佐 平

南 謹 二

阿 部 勇

高木友三郎

新第四卷 第一号 (一九三四年一月 昭9)

一九三四年・世界經濟の展望

論 說

非常時財政を語る

大内 兵衛(談)

列強の軍備及国防資源

森 武 夫

時 評

風潮一変と本年の財界・政界

高木友三郎

調 査

ナチス独裁政府の農業政策

美濃部亮吉

米国上院の株式市場再調査

「デイロン・リード商会事件」

松本信次

世 界 情 勢

アメリカ——ルーズヴェルトのソヴェート承認

イギリス——英米戦債協議の成行

ドイツ——合同製鋼会社の改造

論 說

英帝国ブロック經濟の發展とその近状 平野常治
投資関係からみたイギリス・ブロックの連繫 南 謹 二

調 査

ナチス農業政策の効果

美濃部亮吉

世 界 情 勢

イギリス——失業保険制度の改革

フランス——財政赤字六一億法の整理

アメリカ——國家の銀行支配と統計『統制』

ドイツ——銀行業のナチス化

内外經濟日誌

景氣バロメーター

内外經濟日誌

新 刊 紹 介

景氣バロメーター

新第四 卷第二号 (一九三四年二月 昭9)

ルーズヴェルトの新貨幣政策の展望